

回答の要旨

〈期間雇用社員の処遇〉

- 賃金改善なし
- 一時金の改善なし
- 正社員登用(300人増、3000人)

〈正社員の処遇〉

- ベアゼロ(一般職と地域基幹職若年層に1000円引き上げ)
- 一時金、昨年同様4、3月
- 定期昇給の完全実施
- 一般職から地域基幹職へのコース転換者を拡大
- 新規採用者数1850人

会社のゼロ回答に本部はストライキ指令を發出し、東京地本は小石川支部、銀座支部が1時間スト

参加した仲間の声掲載。

全国16職場で

3月18日、

に突入しました。小石川支

部は日勤帯の8時〜9時を

5人の仲間が、銀座支部は

夜勤帯の12時45分〜1

3時45分を7人の仲間が

入りました(裏面にストに

7年ベアゼロに抗議のスト 東京は2拠点で突入

今年の賃上げ要求は生活必需品等の値上げによって切実でした。郵政ユニオンが求める正社員2万円、期間雇用社員の時給1500円は生活をしていく上でなくてはならないものです。この切実な要求に会社は一部若年層に1000円の回答はありましたが、それ以外はゼロでした。

郵政20条裁判の日程

4月14日(木) 郵政20条集団訴訟
東京地裁510号法廷15時

4月21日(木) 郵政20条追加訴訟
東京地裁709号法廷11時

本社前で90人

抗議の声あげる

11時から行われた本社前の要求行動には全労連、全労協に加盟する労組をはじめとして東京地本、関東地本の組合員約90人が参加。会社のゼロ回答に怒りの抗議をあげました。

本社前で本部委員長は「会社は利益を上げていくのに労働者に還元していない。しかも、7年ゼロ回答は労働者の生活を考えていないものだ。引き続き要求前進に向けてたかう」と力強く挨拶。この日は雨で寒い一日でした。しかし、多くの参加で寒さを吹き飛ばす行動になりました。

